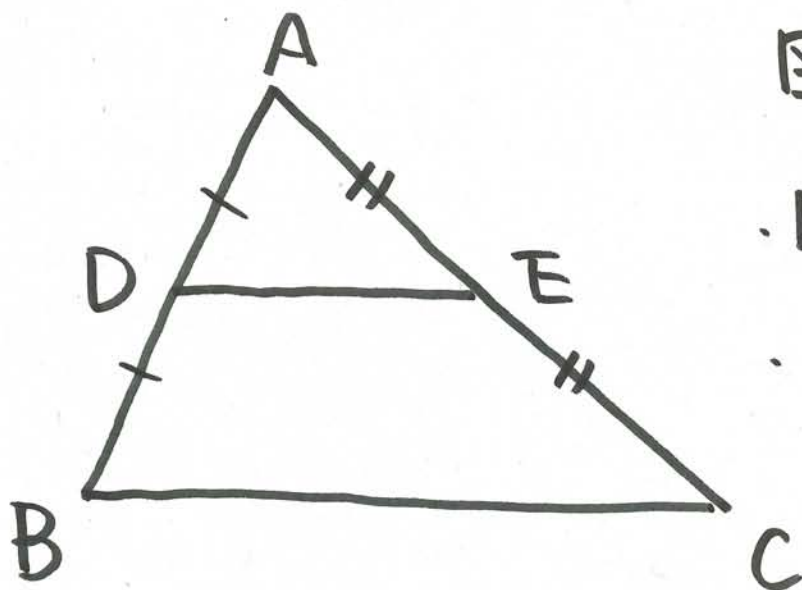


1/27

①

〈中点連結定理〉



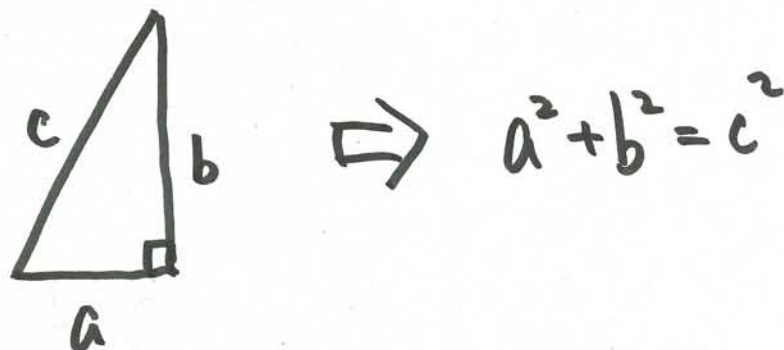
図の三角形で

・ $DE = \frac{1}{2} BC$

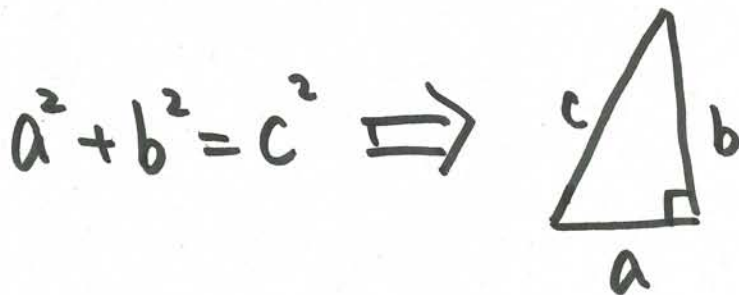
・ $DE \parallel BC$

が成り立つ

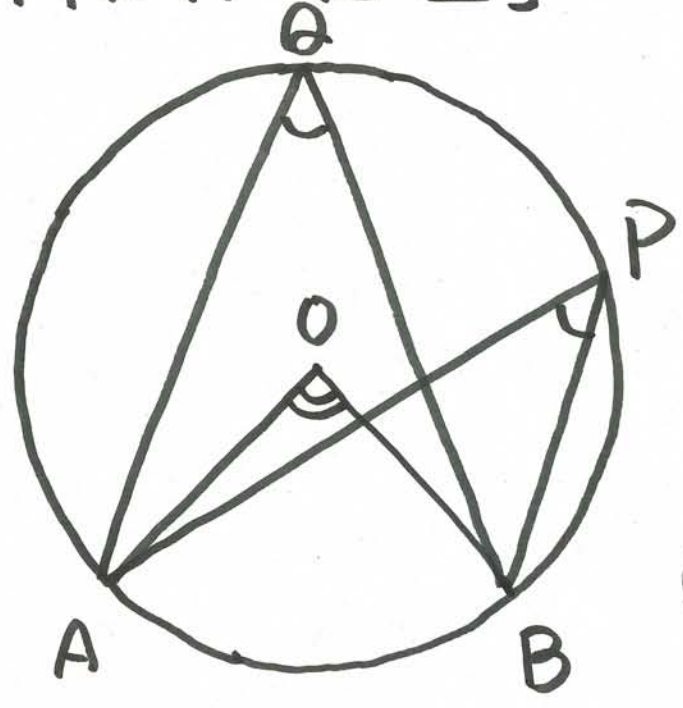
ちなみに、「三平方の定理」



「三平方の定理の逆」



「円周角の定理」



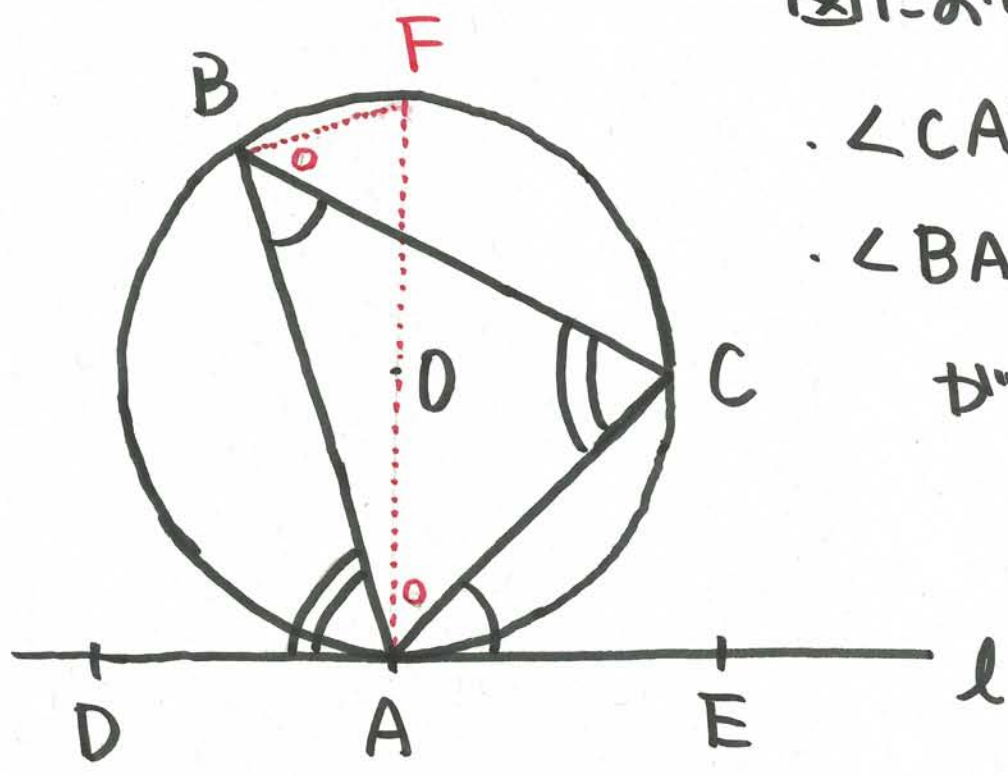
$$\angle APB = \angle AOB$$

$$= \frac{1}{2} \angle AOB$$

が成り立)

(点Oは円の中心)

「接弦定理」



図において

- $\angle CAE = \angle ABC$

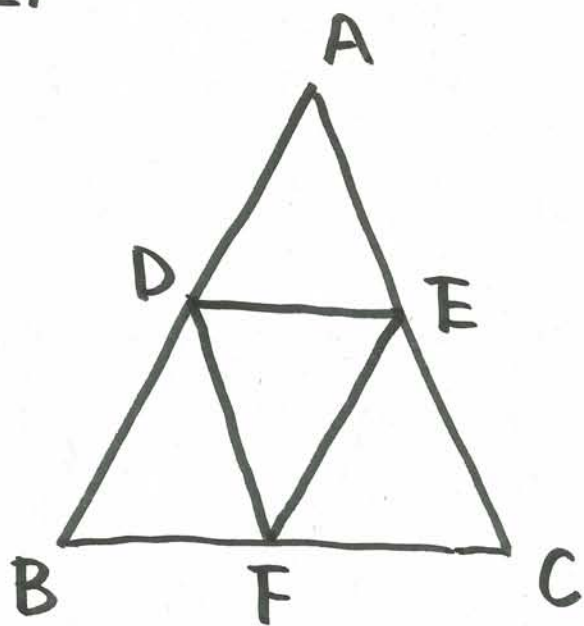
- $\angle BAD = \angle ACB$

が成り立)

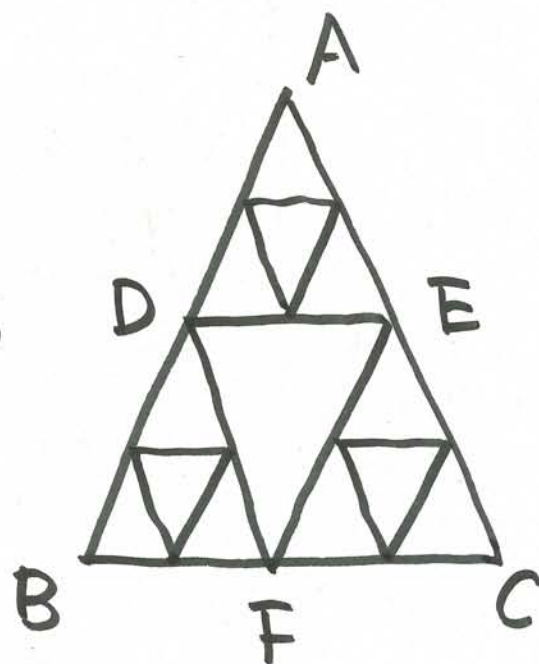
- 直線 l は円 O に点 A で接している

1/27

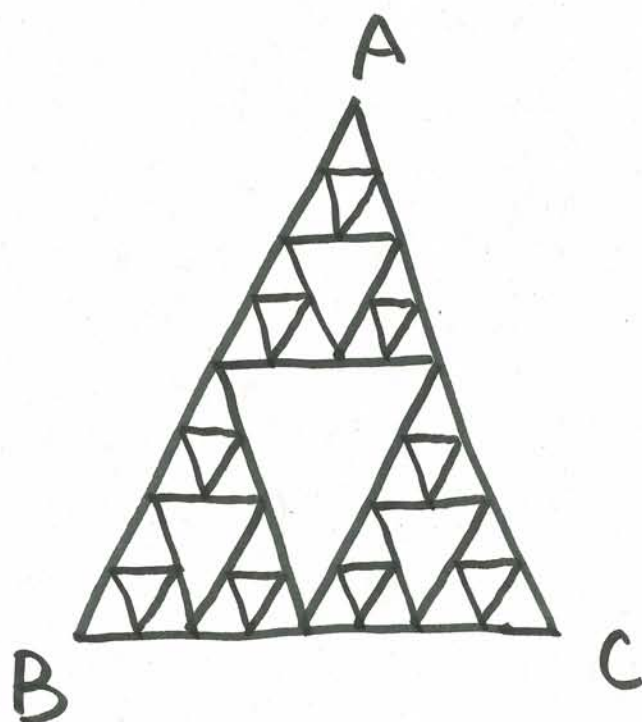
③



△ABCの3辺の中点を
結びます



4つある小さな三角形の
外側の3つを同じように
分割します

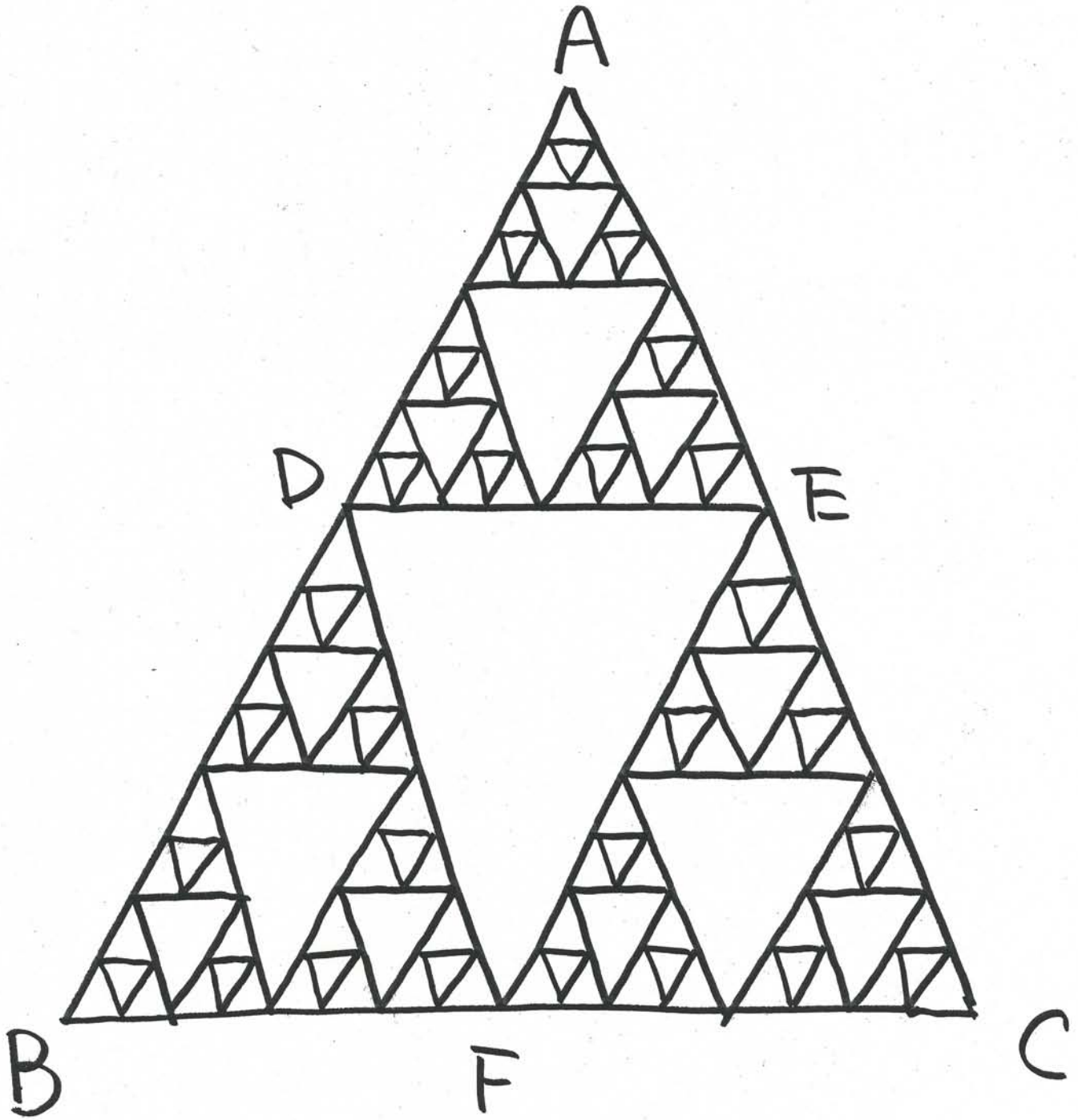


同じように、外側の三角形を分割します

1/27

こんな図形のこと

④



これを無限に続けると

自己相似な図形になる!